

高齢者雇用の取り組みについて

<市長コメント>

働く意欲のある高齢者を掘り起こし、能力や知識・経験を生かすとともに、生きがいをもって働くことができる場の確保を推進し、就業促進に取り組むため、「高齢者仕事掘り起こし会議」を令和4年1月に設置いたしました。

この会議において、雇用する側の企業、働く側の高齢者、双方の高齢者雇用に対するニーズを調査するため企業約500社、高齢者約2,000人に対しアンケートを実施したところ、多くの企業で高齢者を雇用すること、高齢者が就労することに対し前向きな意見であり、約半数の企業では、継続雇用とは別に、新規雇用も可能との回答でありました。

また、65歳以上の約3割の方に就労意向があり、その理由として「生活費のため」を「健康を維持するため」が上回る結果であり、「働くことが生きがい・社会貢献のため」と考えている方が3人に1人という結果でありました。

この結果を踏まえ、今後の取り組みといたしまして、「就業機会の提供」、「相談・連携体制の強化」、「高齢者雇用、就労の促進」に努めて参ります。

このたび、働きたい高齢者への直接的な就労機会を提供するための取り組みとして、10月18日にマルホンまきあーとテラスを会場に、60歳以上の方のみを対象とした「高齢者向け合同企業説明会」を開催いたします。

60歳以上の就労をお考えの方は、是非、この機会を活用いただき、ご自身の知識・経験を生かし、生きがいをもって働くことができる新たな職場を見つけていただければと考えております。

なお、合同企業説明会の詳細につきましては、市ホームページなどをご確認いただき、ご不明な点などがございましたら保健福祉部介護福祉課または産業部商工課までお問合せください。

今後も、ハローワークやシルバー人材センター等、関係機関が一体となり取り組んで参ります。